

事業所様

平成24年7月1日

白石市大平森合字鹿ノ前 48-1  
食料品・菓子・乳類製品卸売問屋  
宮城県教科書供給取次所  
株式会社 岡崎商店

## 「100円BOX設置のお願い」

弊社は白石市大平に於いて食品・菓子・乳類製品の卸問屋を営んでおります株式会社岡崎商店と申します。

この度、弊社では新規事業と致しまして関東、関西の大都市に於いて爆発的に導入が行われております「置き菓子・100円BOX」の取り扱いを始めました。

「置き菓子」とは菓子大手メーカー江崎グリコが13年前新しい市場を切り拓くため開発されたシステムです。貯金箱付きの収納ボックスに菓子を入れそれを事業所、オフィス、休憩所に設置して頂き、購入者は100円を貯金箱に入れ好きなものを1個購入して頂きます。お菓子のミニ自動販売機のようなものです。今では、ロッテ、森永乳業、千趣会、他大手メーカーが続々参入しております。

弊社では、弊社用にアレンジをしており先月だけで市内60ヶ所の事業所様に導入をお願い致しております。弊社ボックスは、収納箱3段にお菓子、パン類、レトルトごはん、レトルトカレー、缶詰、カップラーメン、即席味噌汁等、多種類にわたり50個～60個程入っております。内容は都度ご相談の上変更致しますし、収納箱も大、中、小とあり、1週間に一度商品の全面交換にお伺い致しており商品の管理には特に気をつけております。

尚、昨年3月11日の東日本大震災では首都圏で帰宅困難者があふれ、コンビニ、スーパーから食料品がなくなり、ひもじい思いをした人が多かったが、「置き菓子」を取り入れていた企業から「食事の代わりとして役立った」「急場をしのげた」と感謝されたといえます。それが評判になって防災備蓄の代替えとして問い合わせが殺到し多くの事業所様に新規導入されております。

是非、事業所様の福利厚生のひとつとして、又、非常時の備蓄食糧のひとつとして導入のご検討をお願い申し上げます。下記にお問い合わせ頂ければ担当をご説明にお伺いさせていただきます。

株式会社 岡崎商店

TEL 0224-25-0102

FAX 0224-25-1116

メールアドレス okazaki2596@iaa.itkeeper.ne.jp

# 100円ショップ おかざき

1ページ

## リフレッシュボックス

### 「100円ショップ おかざき」のご案内

オフィスのみんなのやる気を引き出すリフレッシュボックス

「手軽な福利厚生に!!」「必要を感じた時職場で選べるお菓子箱」

それが、ちょっとお得ですべて1個、100円の「100円ショップ おかざき」。

仕事がひと段落したときに、リフレッシュ!...

今日はなんだか疲れ気味... お菓子で効率アップ!...

残業に向け、ちょっとお腹に入れて、もうひとガンバリ!... こんなシーンにうってつけです。

### システムのご案内

「100円ショップ おかざき」は、菓子を引き出し付きで出し入れ可能なボックスに入れて、設置していただいた職場に対し、当社サービススタッフが直接訪問して商品の補充や代金の回収を行うサービスです。

- ・商品は全て1個100円(税込)です。商品を取り出すときに、代金箱に入れてください。
- ・ご相談の上、定期的にサービススタッフがお伺いし、商品の入れ替え、補充、代金の回収等の管理を行います。
- ・ボックスの中には約20種類程度、全部で70個の商品が入っています。また、最初はお菓子を各引き出しに当社でお詰めして提供しますのでよろしくお願ひします。
- ・ボックス内の商品は、サービススタッフが訪問時に、すでに設置してある旧ボックスから新ボックスに交換します。またリクエストにもお応えできます。
- ・ボックスの設置には、事業所様に負担は一切かかりません。また、メンテナンスも当社サービススタッフが責任をもって行います。

ボックススタイルのご説明をします。

「100円ショップ おかざき」のボックスサイズは(以下)



たて...40cm

よこ...35cm

高さ...64cm

中身は入れ替え可能ですので、お気軽にサービススタッフにお申し付けください。

企画実施:株式会社 岡崎商店

連絡先...0224-25-0102

お気づきの点がございましたら、ご連絡ください。

中味のご案内です。

# 100円ショップ おかざき

2ページ

## リフレッシュボックス

上から一段目



上から二段目



上から三段目



こちらの商品はほんの一例ですので、事業所様のご要望にお答えしていきます。

# 100円ショップ おかざき

## リフレッシュボックス

100円ショップ おかざきの店頭案内ボードと入金箱

店頭案内ボード

# 100円ショップ おかざき

## リフレッシュボックス

入金箱



このボードが目印です！

この貯金箱に100円玉を入れてから、  
お菓子を1個とって食べてください。

その他の中味のご案内です。

株式会社 岡崎商店では、お菓子の他に「食料品」「牛乳デザート」「教科書」等の取り扱いをしています。

# 河北新報

7月15日

河北

仙台市青葉区

(郵便番号)

「東」



電話(読者相談)

報道部112

スポーツ部113

夕刊編集部114

生活文化部113

総合案内(0)

ご購読中

0120-

きょう

新造サンマ船が進水・女川港

東西横断道の必要性話し合う

わきが原因菌抑制物質抽出に成功

3

26

死者数(行)

宮城手島 9524

宮岩福 4671

1606

(14日現在・各県)

全 1586

(1日現在・暫)

01日現在・暫

# 非常食品薄深刻

## 沿岸部再備蓄に苦慮

アルファ米や缶入りパンなど非常食の需要が全国的に高まり、品薄状態が深刻になっている。首都直下地震や東海地震などに備え、関東や西日本で大量に調達する自治体や企業が急増し、供給が追いつかないためだ。東日本大震災で被災した沿岸部の市町は、非常食を再備蓄しようにも納品が大幅に遅れ、計画に支障が出始めている。

(田柳暁)

## 首都直下 東海・東南海 自治体や企業需要急増

▼納入に5ヵ月 水を加えるだけで米飯になるアルファ米製造の先駆けで、国内シェア6割を占める尾西食品(東

# 焦点

### 東日本大震災

京)には震災後、全国から注文が殺到している。大崎市の宮城工場は震災11日後に稼働を再開。震災前の約2倍の月120万食を生産するが、担当者は「納入に5ヵ月ほど待つもらっている」と言う。9月までに生産ラインを増強し、月産量の2割増を目指す。

▼必需品と認識 大幅な需要増は、首都直下や東海・東南海の大震災に備え、関東や関西、九州、四国などの自治体や企業が備蓄に乗り出したことが影響した。東京都が3月、企業に3日分の非常食や水の備蓄を求める条例を制定したこと

も一因とみられる。 務は「大震災をきっかけに非常食は必需品との意識が全国に広まった。個人の注文もあり、需要増が続くだろう」とみる。

栗原市の社会福祉法人「栗原秀峰会」が手掛ける5年間保存できる「缶入りパン」にも注文が相次ぐ。震災前は知的障害者約20人が年間20万缶を作っていたが、震災後の2011年度は職員も手伝って8割増の35万缶を生産した。

増産に向け、7月初めに製造ラインの一部を機械化した。同法人の二階

仙台市は昨年7月、アルファ米40万食、クラック120万食、飲料水18万9000リットルを発注したが、全量納入までに半年かかった。気仙沼市も2月、アルファ米の備蓄を

▼計画再検討も 震災時に提供した非常食の再調達を図る被災自治体では、納入の大幅遅れや計画の再検討に苦慮している。

検討したが、納入に時間を要するため粉ミルクに切り替えた。石巻市はレトルト食品などを毎年1万2500食、4年で計5万食の備蓄を目指す。市防災対策課は「早めに注文して対応するしかない」と話す。